

わがだけ43

フォーティースリー

大阪市立築港中学校
43期生 学年だより
2020.8.7 第22号

1学期終業式を迎えて

社会全体が、今まで経験のなかったコロナ対応に追われたこの数か月でした。

中学校も、長い休業期間を経て、いろいろと制限のあった授業体制から通常授業にはなりましたが、感染防止の取り組みも継続中で、まだまだ完全に元に戻ったという状況ではありません。

世の中が安定しない中での学習活動再開には不安な部分もありました。その中で学校全体、また2年生の皆さんは以前と同じような学習態度、姿勢で授業に向き合ってくれました。このことは非常に喜ばしく、よかったです。

懇談も終わり、個々それぞれに反省するところがあったと思います。短いこの夏休みですが、よかったですを伸ばし、課題には真摯に向き合っていくことを期待しています。

沖縄平和学習の取り組み

6月に「さとうきび畑の唄」を鑑賞しましたが、7月からは沖縄や沖縄戦についてもっとよく知り、「沖縄レポート」という壁新聞の形でみんなにも知つてもらおうという取り組みを行っています。6つの生活班で、それぞれ取り組むテーマを決めました。



沖縄戦全般
ひめゆり部隊

沖縄の自然
沖縄の歴史文化

ガマについて
現在の基地問題

各班で班長を中心に、載せる記事や絵の内容、画面への配置、役割分担（記事、絵など）を話し合って決めていきました。そして図書室で資料を集めたり、タブレットで調べたり、役割分担に応じて記事や絵をかいていきました。

地道な作業も多いのですが、班のメンバーが協力し、非常に前向きに取り組んでいました。やはり「さとうきび畑の唄」の中での戦争の悲惨な状況を知り、平和の大切さを強く感じたことがその姿に表れていると思います。

多くの班が居残りもしながら、8月初め全部の班が完成することができました。8月7日の平和集会で全校に発表することになっています。班ごとに発表内容をまとめ、練習、リハーサルを経て本番に向かいます。

また文化祭で沖縄を題材にした絵画作品にも取り組み、それとともに「沖縄レポート」の壁新聞を展示する予定です。



1班 「ひめゆり部隊」



2班 「沖縄の歴史・文化」



3班 「沖縄戦について」



4班 「現在の基地問題」



5班 「ガマについて」



6班 「沖縄の自然」



みんなで協力して、すばらしい壁新聞ができました！